

第30回 教育研究評議会議事要録

- 日 時 平成18年9月20日(水) 午後1時05分～午後2時00分
- 場 所 第1会議室
- 出席者 久米学長、清水理事、井上理事、岡本理事、奥村文学部長、池原理学部長、
上野生活環境学部長、矢野人間文化研究科長、水上附属学校部長、出田、森岡、野口、
磯田、今井、岩渕各評議員
- 欠席者 坂本附属図書館長、塚原評議員、小城評議員
- 列席者 岡監事、室溪総務・企画課長、上岡人事課長、河井国際課長、吉田研究協力課長、
松田財務課長、荒生施設企画課長、上古殿学務課長、岸田学生生活課長、
新宮入試課長、新井図書課長

議事に先立ち、前回記録を確認。

I 審議事項

1. 平成19年度授業計画における非常勤講師の配置に関する人事計画の指針(案)について
学長から、資料1により、平成19年度授業計画における非常勤講師の配置に関する人事計画の指針(案)について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、指針に沿って非常勤講師の配置を含む平成19年度授業計画について各部局等で検討願うこととした。
2. 京都市教育委員会との連携協力協定について
井上理事から、資料2により、京都市教育委員会との連携協力協定について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、協定の締結手続きを進めることとした。
3. 人間文化研究科博士後期課程の講座の再編成について
人間文化研究科長から、資料3により、博士後期課程共生自然科学専攻の講座再編成について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、経営協議会及び役員会へ提案することとした。
なお、これに関連して文学部長から、文学部においても学科の大枠を変えない範囲での教育組織・研究組織の再編成について、平成20年度からの実施に向け検討中であることの報告があった。

II 報告事項

1. 人間文化研究科規程一部改正について
人間文化研究科長から、人間文化研究科代議員会の議に基づき制定された人間文化研究科規程の一部改正について、資料4により、改正の趣旨及び内容について報告があった。

2. 平成18年度後期教育研究評議会開催日程（案）について

総務・企画課長から、資料5のとおり平成18年度後期教育研究評議会を開催したいことの報告があった。

3. 公募型競争的プログラムへの対応について

学長から、本学から申請を行っていた現代的教育ニーズ取組支援プログラムのうち、「可視化コンテンツクリエイタ養成プログラム」が採択されたこと、及び「生活観光を通した奈良ブランドの再生－社会連携のための全学的教育プログラム－」は不採択となったことの報告があった。

また、学長から、資料6により、平成19年度の国公立大学を通じた大学教育改革の支援の充実に係るプログラム及びポスト「21世紀COEプログラム」等について説明があり、来年度の申請に向けた検討について早期に着手願いたいことの依頼があった。

4. 学校教育法等の改正に伴う教員組織の見直しについて

学長から、資料7により、学校教育法等の改正に伴う教員組織の見直しについての検討状況の報告及び各部局等において検討願いたいことの依頼があった。

5. 第25回役員会について

学長から、7月28日（金）に開催された役員会の審議・報告事項について報告があった。

6. その他

(1) 科学研究費補助金説明会の開催について

清水理事から、科学研究費補助金説明会を9月26日（火）に開催することの報告があった。

(2) 奈良経済同友会と奈良女子大学との懇談・交流会について

清水理事から、奈良経済同友会との懇談・交流会を10月2日（月）午後3時から開催することの報告があり、参加について協力依頼があった。

(3) 全学的FD活動に係る作業部会について

磯田評議員から、9月13日（水）に全学的FD活動に係る作業部会と教育計画室FD部会との懇談会を開催し、本学の現状と課題についての情報交換を行うとともに、平成18年度中にFD活動に係る基本方針等を取りまとめる方向で進めることとなったことの報告があった。

次回教育研究評議会を10月18日（水）午後1時から開催することとして散会

以上